

EU 投資フォーラム: Why Should I Invest in the European Union?

2026 年 3 月 10 日 (火) 16:30~20:00 東京 (8:30~12:30 ブリュッセル)

トーマス・ニョッキ氏 (駐日欧州連合代表部公使 副代表) による開会挨拶:

本日は第 1 回 EU 投資フォーラムにおいて皆様をお迎えできることを大変嬉しく思います。現在、世界経済は大きな転換期を迎えています。こうした中で、EU は単なる投資先ではなく、日本の強みや将来の方向性と高い親和性を持つ戦略的パートナーであると考えています。最近公表された [ドラギ報告書](#) によれば、欧州は 2030 年までに年間 7,500 億~8,000 億ユーロ規模の追加投資を必要としています。ただし重要なのは、単に投資額を増やすことではなく、グリーン転換とデジタル転換を進め、経済のレジリエンスを高める質の高い投資です。

EU は [クリーン産業ディール](#) を通じて産業競争力の強化と脱炭素化を進めています。特に重要原材料、バッテリー、クリーンテクノロジーといった分野では、日本企業の強みが大きく発揮されると考えています。例えばバッテリーのサプライチェーンにおいて、日本は中国以外で大規模なカソード材料生産能力を持つ数少ない国の一つであり、欧州にとって重要なパートナーです。

また、現在の不安定な地政学環境では、投資判断は経済的利益だけでなく、価値観の共有や国際秩序へのコミットメントといった要素も重要になります。その意味で、EU は日本にとって自然で信頼できるパートナーだと考えています。

2030 年に向けて問われているのは、変革が起こるかどうかではなく、誰がその変革を共に形づくるのかです。日本企業の皆様には、単なる投資家としてではなく、欧州の未来を共に築く戦略的パートナーとして大きな役割を果たしていただきたいと思います。本日のフォーラムが、新たな協力や具体的なパートナーシップにつながることを期待しています。

フォーラム当日に上映した、EU の投資環境を紹介するビデオの [90 秒版](#) および [30 秒版](#) もぜひご覧いただき、EU での投資機会について知っていただければ幸いです